

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成23年>>

<週報> 第30週 (平成23年 7月25日 ~ 7月31日)

発行日: 平成23年8月3日

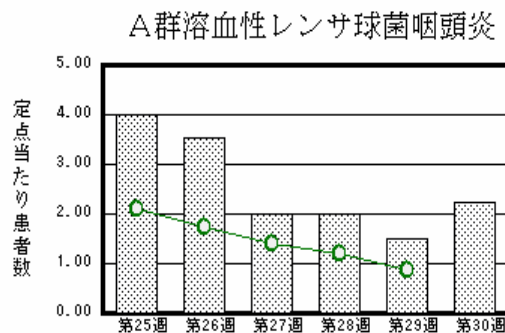
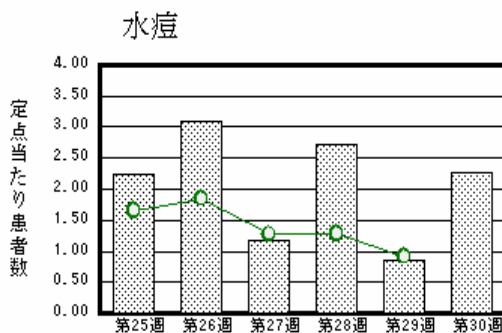
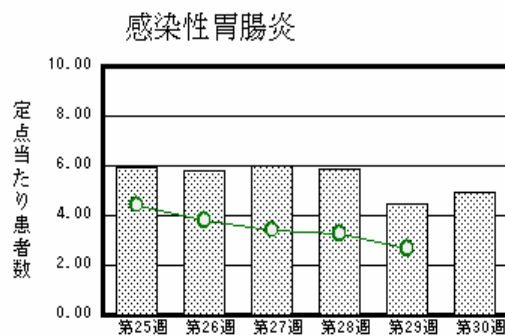
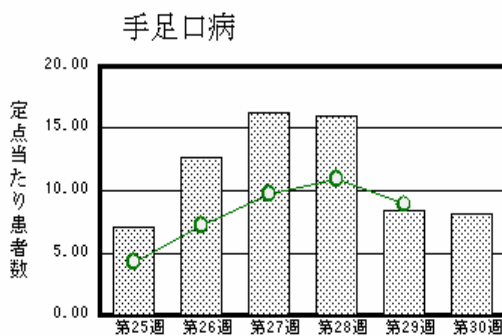
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 手足口病178名(8.09名) 感染性胃腸炎109名(4.95名) 水痘50名(2.27名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎49名(2.23名) ヘルパンギーナ39名(1.77名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 手足口病(178名) 感染性胃腸炎(109名) 水痘(50名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(49名) ヘルパンギーナ(39名)
- 【手足口病】報告数は178名です。定点当たり報告数は減少しました(8.36名 8.09名)。地域別にみると、二州地区16.33名、若狭地区11.50名、福井地区7.57名、丹南地区7.00名、坂井地区5.33名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は109名です。定点当たり報告数は増加しました(4.50名 4.95名)。地域別にみると、奥越地区9.00名、福井地区7.71名、坂井地区4.33名、丹南地区3.40名、二州地区2.33名の順となっています。
- 【水痘】報告数は50名です。定点当たり報告数は増加しました(0.86名 2.27名)。地域別にみると、二州地区3.33名、福井地区3.00名、坂井地区2.00名、奥越地区2.00名、丹南地区1.80名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は49名です。定点当たり報告数は増加しました(1.50名 2.23名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、二州地区3.67名、丹南地区3.60名、若狭地区2.00名、坂井地区1.00名、福井地区0.57名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2011年第28週号(7月11日~7月17日)要点

発生動向総覧	<第28週> ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている / その他最新動向<6月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<手足口病> 第28週の定点当たり報告数は11.0となり、1982年に同調査が開始されて以来最大の報告数となった前週よりも更に大きく増加した
病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2011年 / 麻疹ウイルス2011年
速報	2011年のコクサッキーウイルスA6型感染による手足口病の臨床的特徴 - 静岡県
海外感染症情報	コンゴ民主共和国とコンゴ共和国におけるコレラのアウトブレイク
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。

(なお、結核は第28週に1名、第29週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:麻しん1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成23年 第30週 平成23年7月25日(月)～平成23年7月31日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(29週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)								1 0.03	136 0.03
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									510 0.16
	咽頭結膜熱			3 1.00	1 0.50	5 2.50	4 0.80	13 0.59	12 0.55	2289 0.73
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57	3 1.00	11 3.67	4 2.00	9 4.50	18 3.60	49 2.23	33 1.50	2712 0.87
	感染性胃腸炎	54 7.71	13 4.33	7 2.33		18 9.00	17 3.40	109 4.95	99 4.50	8302 2.65
	水痘	21 3.00	6 2.00	10 3.33		4 2.00	9 1.80	50 2.27	19 0.86	2869 0.92
	手足口病	53 7.57	16 5.33	49 16.33	23 11.50	2 1.00	35 7.00	178 8.09	184 8.36	27880 8.89
	伝染性紅斑	2 0.29	1 0.33				3 0.60	6 0.27	8 0.36	1422 0.45
	突発性発しん	7 1.00	3 1.00	3 1.00		2 1.00	1 0.20	16 0.73	16 0.73	1915 0.61
	百日咳				1 0.50			1 0.05		88 0.03
	ヘルパンギーナ	8 1.14		10 3.33	7 3.50	1 0.50	13 2.60	39 1.77	21 0.95	12644 4.03
流行性耳下腺 炎	2 0.29						2 0.09	4 0.18	2898 0.92	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				337 0.50
	流行性角結膜 炎									478 0.70
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎			*						21 0.05
	マイコプラズマ肺 炎	4 2.00						4 0.67	5 0.83	262 0.57
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									5 0.01

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第30週 平成23年7月25日(月)～平成23年7月31日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月					1	4						～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		2		12	4	22		8		4		～11ヶ月							
1歳		1歳		3	2	16	13	68	2	8		9		1歳							
2歳		2歳		1	2	9	4	32				9	2	2歳							
3歳		3歳		2	6	9	11	21				6		3歳						1	
4歳		4歳		2	9	9	11	11	2			3		4歳							
5歳		5歳		2	7	7	3	10	1			4		5歳							
6歳		6歳			5	7	2	6				3		6歳							
7歳		7歳			6	8		1				1		7歳						2	
8歳		8歳			3	6	1	1						8歳							
9歳		9歳			4	1		1						9歳							
10～14歳		10～14歳			3	10		1	1					10～14歳						1	
15～19歳		15～19歳				8								15～19歳							
20～29歳		20歳以上		1	2	7					1			20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計		合計		13	49	109	50	178	6	16	1	39	2	合計						4	
前期計	1	前期計		12	33	99	19	184	8	16		21	4	前期計				1		5	
当期間/前期		当期間/前期	***	1.08	1.48	1.1	2.63	0.97	0.75	1	***	1.86	0.5	当期間/前期	***	***		***		0.8	***
増減数	-1	増減数		1	16	10	31	-6	-2		1	18	-2	増減数				-1		-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき